テキスト・デザイン：ことばの力を活かす創造講座

「テキスト・デザイン」は、現代社会において多様な形で活用されるテキストを横断的に捉え、それぞれの特性を理解し、設計・編集・分析の手法を探求するオムニバス型のプログラムです。

本講義では、論文、脚本、テキストマイニング、AI プロンプト、芸術作品など、多岐にわたるテキストを取り上げ、それぞれの目的・構造・表現手法を学び、最後に指定された課題に基づきテキストを作り、相互評価を行います。

講座修了者には、本講座独自の修了証とデジタルバッジを授与します。

【実施日時】 令和８年１２月４日（金）～令和９年２月６日（土）

【対　　象】 一般市民、高専生、高校生、本学在学生・教職員

【受 講 料】 6,500 円

【申込締切】 令和８年１１月２４日（火）

【申込方法】 メールフォームよりお申し込みください。

https://forms.cloud.microsoft/r/wTYUgxjaw4

【備　　考】

・初回及び最終回の講義は、九州大学大橋キャンパスで対面にて実施します。

・第２～６回の講義は、オンデマンドで実施します。

オンデマンド講義は、12/4(金)～2/6(土)の間に順に受講し、各回の課題を提出していただきます。

	実施方法	日時	内容	講師
1	オンライン	12 月 4 日(金) 18:30～20:00	ガイダンス ”書く”によって広がる想像・創造の領域	 港　岳彦 ：脚本
2	オンデマンド	12/4～2/6 の間に受講	詩とはなにか ――“意味のズレ”から読む詩学	古賀　徹 ：哲学
3			テキストマイニングと文脈の構造 ――テキストの“意味の分布”を可視化	関　元秀 ：数理社会学
4			AI はどうしてテキストを作れるか ――生成 AI モデルのメカニズムを垣間見る	丸山　修 ：ﾊﾞｲｵｲﾝﾌｫﾏﾃｨｸｽ
5			高橋家のテキスト ――「過去・現在・未来の価値」を結びつける	横谷　奈歩 ：現代美術
6			デザインフィクションを書く ――書き始める事による創造・妄想	尾方　義人 ：デザイン学
7	対面 大橋キャンパス	2 月 6 日（土） 13:00～16:00	課題発表、相互評価、ディスカッション	